

改正の内容

最低制限価格は、予定価格に0.8を乗じて得た額（以下「基準値」という。）を基準とし、基準値に無作為に発生させた係数を乗じて得た額で、基準値の99パーセント以上101パーセント以下の範囲の額（1万円単位）とする。

最低制限価格の算定例

1 基準値の算出

基準値＝予定価格×0.80

算定例（予定価格 6,890,000 円の場合）

$6,890,000 \times 0.80 = 5,512,000$

2 上限値下限値の算出

上限値＝基準値×1.01	$5,512,000 \times 1.01 = 5,567,120$	計算値 → 1万円単位で設定 (5,560,000)	↑ 最低制限価格設定範囲 ↓
基準値			
下限値＝基準値×0.99	$5,512,000 \times 0.99 = 5,456,880$	(5,460,000)	

3 ランダム係数の決定

例) 1.0038 (0.99～1.01 の範囲内で、無作為に発生させる)

※発生させる算式等については公表しません。

4 最低制限価格の決定

最低制限価格＝基準値×ランダム係数（1万円単位で設定）

$5,512,000 \times 1.0038 = 5,530,000$ （1万円単位）

最低制限価格は 5,530,000 円となる。

※ランダム係数の桁数、端数処理方法は公表しません。